

未納者には、早めに
声かけし脱退者を減らして
いきましょう!

朝志和

発行所

埼玉土建一般労働組合朝志和支部
〒351-0007 朝霞市岡3-24-37
TEL048-462-1303 FAX048-463-7059
《発行人》朝志和支部教育宣伝部
第175号 定価30円
(機関紙代は組合費に含まれています)
MAIL asashiwa@saitama-doken.or.jp

～ 青く晴れ渡った日 ～ 仲間3371人が集結



壇上の様子

建設業で働く仲間の組合である、全国建設労働組合総連合（全建総連）は、11月20日（水）12時30分より日比谷野外大音楽堂にて、「賃金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会」を開催しました。

青く晴れ渡った中に北風が吹く寒い集会でしたが、全国50県連・組合の仲間3371人が集結し、支部から15人が参加しました。

会場は、早くから満席で、立っている人も多く見受けられ、盛り上がりを感じられました。主催者が、「建設労働者の仕事、暮らしを守り、賃金・単価の大幅引き上げ、アスベスト被害根絶」等を訴えました。また



要求実現に向け参加者全員で団結ガンバロー!

た「今回の台風被害の大きかった長野県は、木造仮設住宅が建設されている現状、全建総連一丸となり頑張ろう」と挨拶があり、国会会期中の多数の議員が激励に駆け付け、各政党の代表者は、大会の趣旨に賛同し、「共に頑張っていきましょう」と力強く挨拶をし、来年度予算、建設業の労働環境改善の要請書を受け取りました。また今年議員になった日本共産党の伊藤岳・ベテランの社民党の福島みずほ両議員には、ひととき大きな掛け声と声援が送られていました。

そして福岡建労の仲間が決意表明を行い、岩手県連から決議の提案を受け、参加者全員の大きな拍手で確認し、最後に要求実現に向け、団結ガンバローで15時に閉会しました。その後、会場から東京駅付近まで大きな声でシュプレヒコールをしながらデモ行進して、流れ解散となりました。

【宗岡 佐々木剛】



4党の国会議員の挨拶

真冬並みの寒さとなった11月26日（火）、大宮駅西口にて、「安保関連法」廃止・集団的自衛権行使容認「閣議決定」撤回を求めるオール埼玉総行動が、全体で7千人、埼玉土建1177人朝志和支部から50人の参加で行われました。

午後6時30分に開会し、最初に小出秀善実行委員長が「第9回となった今大会に、大勢の皆さんが参加して頂きありがとうございます。9条改憲反対、色々な問題を克服して国民で平和を作り、力を合わせて安倍政権を倒そう。」と挨拶後3団体の連帯挨拶があり、法政大学大原社会問題研究所五十嵐仁名誉教授から、今問題になっている「桜を見る会」について「後援会の人達がバス17台で来て、開始前にセキュリティチェック無

【宗岡 栗田伴春】

公私混同もはなはだしい

して入り、記念撮影をしていた。こんな事は安倍政権の後援会だから出る事であり、公私混同もはなはだしい。国民の生活が脅かされている時に、改憲だ、改憲だと叫んでいるが、憲法変えて収入が増えるか、暮らしが楽になるか、子育てがやり易くなるか借金しないで学校に行けるか、安心して老後が迎えられるか。政治の優先が間違っている。何よりも国民の命と暮らしを守る事である。汚れきった政治を洗濯して安倍首相の辞任を勝ち取ろう。」とゲストスピーチ。そのあと政党挨拶として、4党の国会議員団から安倍政権への批判や、退陣要求等の訴えがあり、全体で意思統一し、午後7時30分閉会し散会となりました。

前進

桜を見る会の記事が新聞を賑わしている。詳しく新聞が取り上げるたびに腹が立つ。税金を使って自分たちの後援会をよび接待。安倍首相が担当したのが千人で、夫人も関与したとの報道も。自民党全体では、八千人に膨れ上がった。これでは税金を使っての自分たちの選挙対策と言われてもしょうがない。五千円で銀座の一流の寿司を食べている。俺も参加してみたかった。▼今までも安倍首相は、公私混同を重ねてきた。森友・加計問題でも共通するように友だちになれば、公私の公を忘れて積極的に関与し、お金のにおいがしてくるのは私だけか。▼薩長連合によって明治維新の原動力になった長州藩は、百年先の日本を見ながら、政治をしていた。それがいまや目先の政治で口先ばかりで切り抜け官僚の人事権を官邸が握り独裁政治がしかれている。何でも国会を通さず閣議決定を連発して三権分立を破壊している。ひと月で大臣が2人も辞めていたこの内閣は、安倍首相の任命責任がすべてではないか。3度目の正直でお辞めになった方がいいのでは。

【TH】

秋の泊旅行

11月4日(月)・5日(火)と奥日光へ1泊旅行に行きました。参加者は、直前の大雨



男体山をバックに記念撮影

朝8時に朝霞を出発し、道は順調に進み途中休息を挟み最初の目的地、明智平ロープウェイへ。すると200m位手前で車がストップ。徒歩で様子を見に行つた所、駐車場が満杯で入れなかつた。入るまでに1時間以上掛かりそうなので初日のメインだったロープウェイを断念。

昼食後、中禅寺湖畔散策、また二荒山神社参杯、竜頭の滝へ行つたが、ここも駐車できず翌日廻しにして早めにホテルへ行きました。入浴後、5時からはやめの夕食。6時から定番カラオケを行いました。これが

朝8時に朝霞を出発し、道は順調に進み途中休息を挟み最初の目的地、明智平ロープウェイへ。すると200m位手前で車がストップ。徒歩で様子を見に行つた所、駐車場が満杯で入れなかつた。入るまでに1時間以上掛かりそうなので初日のメインだったロープウェイを断念。

昼食後、中禅寺湖畔散策、また二荒山神社参杯、竜頭の滝へ行つたが、ここも駐車できず翌日廻しにして早めにホテルへ行きました。入浴後、5時からはやめの夕食。6時から定番カラオケを行いました。これが

【根岸 雛田谷康明】

殺生石って何かな

11月24日(日) 志木分会の旅行は、朝からあいにくの雨でした。18人の参加で予定時刻より早い9時40分に、あすなる観光のバスは那須に向かいました。東北自動車道を走り那須インター近くの「お菓子の城」で昼食をとり、温泉神社と殺生石を見に行きました。

殺生石は、坂を歩いて上がって行くと石舞台の上に、しめ飾のかかっている大石があります。言い伝えによると300年程昔、美しい女性に化けて悪さをする九尾のキツ



殺生石の前でハイポーズ!

ネが退治され、毒石になり毒気で人を殺すので、源翁和尚が大乗経で静めると石は3つに割れて飛び立ち、その1つが殺生石と呼ばれるようになったと伝えられているそうです。

2日目は、旅館の経営する「ゲル」と呼ばれるモンゴルの移動式住居を宿泊施設にしたモンゴリア・ビレッジを見学、その後つけ物屋、饅頭屋、はちみつ屋とみやげ買いの、はしごをして帰路に着き午後3時に志木に帰ってきました。

【志木 広田紀夫】



第5回 事務所検討委員会

11月22日(金)、第5回事務所検討委員会が、支部事務所にて支部役員・分会役員・書記局合わせて、15人の参加で午後7時30分から行ないました。

最初に丸山委員長の挨拶、その後井口書記次長から、これまでの経過と現在の状況報告があり、10月22日に志木事務所・和光事務所の鑑定評価が出た事等が報告されました。

熊谷工務店さんにて各分会・支部の棚が完成し、各分会の場所も執行委員会承認されたので、令和2年の1月末までに支部への移動をお願いして、随時各分会テナントの名消しを、黒目川分会の藤原さんをお願いしていく事を確認しました。また志木事務所及び和光事務所の片付けも、前回同様、鈴木プラスター

【宗岡 栗田伴春】



高橋部長の挨拶しているところ

仲間を繋ぐ手段

11月24日(日)支部事務所3階で、教宣部員10人と書記局員3人が集まり、分会ニュース作成会を開催した。私も含めて初めて参加した人は3人だった。始まる前、何か難しい話を聞かされて、



みんな真剣に学習中

機関紙とはどんな物なのか。」等重要な事をかいつまんで説明してくれた。機関紙は分会と仲間を繋ぐ手段であり、組合全体を活性化させ、運動と前進させるものである。何をどの様に伝え、仲間の心をつかんで行動を促すことが出来るのか。その疑問に答える事を聞いた。話と聞きながらカメラと手帳を持った新聞記者の自分を想像すると何だかやる気が出てきた。

【黒目川 藤原忠夫】



みんなで国会に向けコール!

ノーアベソングで 安倍総理を退陣へ

11月3日(日)午後2時から国会正門前において、安倍改憲発議阻止・辺野古新基地建設反対をうたった国会前行動が行われ、全体で1万人、朝志和支部から14人が参加しました。

国会前に行くとは歩道にステージが出来ていて、集会の前に「なぎぞうさん」によるオープニングコンサートがあり、そのあと総がかり実行委員会の有志により、韓国のノーアベ集会で歌われている、安倍総理退陣をせまる歌の替え歌ノーアベソングが歌われました。



なぎぞうさん

野党代表挨拶では福島瑞穂さんが「大学入試における民間テストを延期させた人々の力で憲法を生かすことをやって行きましょう。」と改憲発議阻止を訴え集会は、午後3時半に終了しました。

【志木 広田紀夫】

自治体キャラバン 3地域で開催



朝霞市の自治体キャラバンの様子

自治体との懇談により、施策や労働分野に関わり合う自治体キャラバンが18回目を迎え、埼玉県労働組合連合会のもと、県内の全63自治体で11月11日から22日まで行われました。支部役員、書記局、地区労、市議の参加で支部地域3市(朝霞・志木・和光)をそれぞれ分かれて懇談に臨み

もう安心だ

インフルエンザ集団予防接種が、11月28日(木)にTMG朝霞台

病院で18時から20時で行われ255人が接種しました。

1階で受付と熱を測り2階で説明を聞いた後、2人の先生が注射を行っていました。その後、支払いをして終了となりました。

インフルエンザは、普通の風邪に比べて全身症状が強いのが特徴です。気管支炎や肺炎などを合併し、重症化することが



チク！一瞬の痛み！

事前学習会もあり、活発に意見が出され、要望等もありました。

懇談では、公契約条例の制定への取り組みを訴え、朝霞市は、「労働環境把握の為の調査を平成26年から行ない、今年から委託業務の設計金額1千万円から5百万円に引き下げ、引き続き調査検討していく」と回答がありました。和光市は、「現場の労働者に対して、元請企業に協力をお願いして資金のアンケート

多く、特に65歳以上の高齢者や慢性疾患患者では死亡率が高くなるという点でも異なります。

私は、今回、初めて予防接種を行ったのですが、見覚えのある組合の仲間がたくさんいて、短時間で接種できるので、気軽に参加でき、今年のインフルエンザは、「もう安心だ」という思いになりました。

トに取り組み、1次事業所まで進めている」と志木市は、「現在、条例制定の考えは無いが、近隣の市と情報交換を引き続き行う」と返答があり、職員に対してIC化を導入、過去の災害から学び、防災強化の人員の適材適所に努めるなど、施策や労働関連に意見交換でき、有意義な懇談が出来ました。これが自治体に反映され、益々良い方に改善される事をお願いして終わりました。

インフルエンザ予防接種は、高齢者の発病や重症化防止に有効です。接種してからインフルエンザに対する抵抗力がつかず、効果が十分に持続する期間は5ヶ月間とされています。

【宗岡 佐々木剛】

自分の体を重症化させないためにも予防接種をお勧めします。

【花の木 高橋洋】

クロスワード

正解者には抽選で5名に図書カードを進呈宛先・支部教宣部あて 締切：二五日消印



《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの6文字をうまく並べてできる言葉は？ (作・モロズミ勝)



- 1 今人気の…入り飲料
- 2 分別のないことです
- 3 1万年も生きるって本当？
- 4 危険なことに近づきませんか
- 5 豪華なことです
- 6 冬の季語ですが、暖かい
- 7 力士の名前
- 8 風刺画のことです
- 9 死ぬか生きるか…問題
- 10 九州最大の歓楽街
- 11 物事が周囲に及ぼす影響
- 12 交通遮断で「…の孤島」になる地域も
- 13 福岡市博多区にある雑穀の一種。団子も昼食です
- 14 紙を切り抜く手法の絵画
- 15 人類初の動力飛行に成功した…兄弟
- 16 外側に接続水域あり
- 17 江戸時代の下級武士
- 18 回…、周…、外…
- 19 塩やシソ、蜂蜜、あるいは蒸留酒で漬けること
- 20 自分の好きなものだけえらびました…好み
- 21 七五三といえは

◎11月号の答えは「ショウヒゼイ」でした。当選者の発表は、発送を持って変えさせて頂きます。引き続き機関紙のご愛読をお願いします。

1/3008

楽しかったから続けられた

西川 隆義さん 78才(黒目川分会)

1940年、滋賀県で生まれ、小学生の時に西本願寺などがある京都市下京区で魚屋をやっていた伯父さんの所でお世話になっていたそうです。学校を卒業後の3年間二条城横の魚屋で修業しながら東京へ越していた家族の所へ行き来し、19歳頃には上京しました。八百屋に就職し白木屋(日本橋東急)の店頭立つなどしていましたが、その後、退職。友だちの電気仕事などを手伝うようになったそうです。

1989年48歳の時に野村分会長(現・野村副支部長のお父さん)に誘われて埼玉土建に加入。久保木さんが、支部役員へ上がる時に後継者として分会長になり「そこから役員人生がはじまった」と話していました。

その後、分会長から支部役員へ、組織部長にもなったそうです。「振り返ると組織部長時代にオコネーズを呼んで土建まつりを開催した時が一番印象に残っている。また当時は、仕入れた80円のイカを400円などで販売。30万から50万円を売り上げた分会もあった。城山公園で開催した時は、来場者が多く近所から苦情がくるほどだった。役員をしていても楽しかったから続けられた」など、楽しそうなお話が多かったです。

2014年に支部役員を退任し、分会教宣部長として頑張っている西川さん。過去の機関紙縮刷版を見ながら「楽しさや思いがよみがえる機関紙の役割は大切だ。もっと機関紙を読んでもらうため、紙面の工夫をしていきたい」と熱く語っていました。



さて！誰でしょう？

【教宣部 小須田】

我が家のアイドル



清宮 裕翔 (ひろと) くん 2歳
葵 (あおい) ちゃん 2歳

お父さん 清宮 俊さん (和光北)
 お母さん 愛美さん

ひとこと：優しい男の子になってね！
 強い女の子になってね！！



どんがら汁

冬の日本海は、時として吹雪を伴なり黒いうねりとなり荒れ狂う。そこで育ち、この時期に獲れる真鱈は大きく太り、よく脂が乗っていて寒鰯と呼ばれている。それをあますところなく頭、身、骨までぶつ切にし、内臓も入れ、大根、長ネギ、豆腐、酒粕、三つ葉等を味噌仕込みで煮込んだ鍋料理が「どんがら汁」です。特に白子、あぶらわたと呼んでいる肝臓と一緒に煮込むことによつて、何とも言えない美味しさに仕上がります。器に盛って岩ノリを添えれば最高の一品になります。もともと魚師料理で、漁船や浜辺等で食べていたのが、日本海側の鶴岡、酒田、遊佐あたりから内陸の新庄、村山、山形にと広まって来て、一般の家庭で食べる様になりました。今では山形の郷土料理と定着し、雪の降る寒い山形には体を温める欠かせないもので、冬の風物詩として、主に日本海側の各地では、それぞれ思考凝らした「寒鰯まつり」が催されます。会場に足を運んで熱いどんがら汁を、さかんに雪見酒と洒落てみるのも風情があつて良いものです。

【宗岡 佐々木剛】

我がふるさとと山形の郷土料理



「吉良上野介の屋敷跡」
 東京都墨田区両国

さくら草分会 沼田忠一



お詫び
 11月8日付174号の4面の金井さんの記事で名前の漢字に誤りがありました。正しくは、金井 礼仁さんです。大変申しわけありませんでした。